

2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年5月12日

上場会社名 アライドテレシスホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6835 URL <https://www.at-global.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) サチエ オオシマ
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 増田 晴美 (TEL) 03-5437-6007
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	11,573	16.3	1,341	107.2	1,267	3.5	959	△85.9
2022年12月期第1四半期	9,951	△2.1	647	△59.0	1,224	△8.5	6,809	509.6

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 1,072百万円(△85.1%) 2022年12月期第1四半期 7,210百万円(391.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	8.74	—
2022年12月期第1四半期	62.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	39,093	16,840	43.0
2022年12月期	41,636	15,768	37.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 16,799百万円 2022年12月期 15,727百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当期の1株当たり配当金につきましては、現時点において未定としています。

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

当期の業績予想につきましては、現時点において未定としています。

(詳細は、[添付資料] P. 3 「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 1 Q	109,731,545株	2022年12月期	109,731,545株
② 期末自己株式数	2023年12月期 1 Q	471株	2022年12月期	471株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 1 Q	109,731,074株	2022年12月期 1 Q	109,731,075株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当期の業績予想につきましては、現時点において未定としています。

（詳細は、[添付資料] P. 3 「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。）

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年1月1日～3月31日)における当社グループは、技術動向及び産業構造・社会環境の変化を踏まえた研究開発を推進しつつ、顧客ニーズに沿ったソリューション提案を通して効率的な営業・プロモーション活動を実施してまいりました。また、半導体チップなど部品価格の高騰や物流コストの上昇への対策として製品価格を一部改定したほか、日本を中心に引き続き人員増強によるサポート体制の強化を図りました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、日本でソリューションビジネスが好調さを維持し、海外で売上が堅調に推移し、さらに円安進行により円換算額が増加した結果、連結売上高は115億73百万円(前年同四半期比16.3%増)となりました。

損益面につきましては、売上原価率の上昇に加え、円安進行による研究開発費の円換算額の増加などから販売費及び一般管理費が増加しましたが、増収効果により、営業利益は13億41百万円(前年同四半期比107.2%増)となりました。また、前年同四半期は外貨建資産負債の為替評価損益の合算により、為替差益6億38百万円を計上しましたが、当四半期は為替差損31百万円の計上となったことなどにより、経常利益は12億67百万円(前年同四半期比3.5%増)となりました。一方、前年同四半期は受取和解金86億12百万円を特別利益として計上しましたが、これは単年度のみの計上であったことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億59百万円(前年同四半期比85.9%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの所在地別セグメント売上高の概要は次のとおりです。

[日本]

日本では、人員増強による営業・サービス体制を強化し、ダイレクトタッチによるソリューション営業を推し進めてまいりました。そのような取り組みから、顧客市場別では、公共・医療・文教などの公的機関からの受注が伸長し、主力製品のxシリーズ・スイッチ製品群や設計・構築サービスなどの売上が好調に推移しました。この結果、売上高は75億60百万円(前年同四半期比7.6%増)となりました。

[米州]

米州では、米国でパートナー企業を介した売上が堅調に推移し、中南米でネットワーク更新需要案件の獲得や在日米軍基地での居住者向けインターネットサービスの売上が好調となりました。この結果、米州での売上高は16億54百万円(前年同四半期比22.1%増)となりました。

[EMEA(ヨーロッパ、中東及びアフリカ)]

EMEAでは、ヨーロッパにおいて、長引くリードタイムから後ろ倒しになっていた案件の出荷が進み、売上が好調となりました。また、ソリューションビジネスの強化を実施しており、xシリーズ・スイッチ製品群及び設計・構築などサービス売上が伸長しました。この結果、売上高は16億31百万円(前年同四半期比56.3%増)となりました。

[アジア・オセアニア]

アジア・オセアニアでは、パートナー企業や販売代理店との連携強化により新市場・新規顧客開拓を進めてまいりました。このような取り組みの中、主に南アジア及び東南アジアなどで売上が伸長しました。また、xシリーズ・スイッチ製品群やサービス売上が増加しました。この結果、売上高は7億27百万円(前年同期比37.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は390億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億42百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が18億35百万円、商品及び製品が3億88百万円、原材料及び貯蔵品が3億37百万円減少したことによるものです。

(負債)

負債合計は222億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億14百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が15億65百万円、支払手形及び買掛金が7億51百万円、流動負債のその他が4億67百万円、賞与引当金が3億57百万円、1年内返済予定の長期借入金が3億17百万円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産につきましては、168億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億72百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が9億59百万円増加したことによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ5.2ポイント上昇となる43.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、現在20か国に連結子会社を保有し事業を展開しています。そのため、パンデミックによる経済的影響、為替変動、世界的な半導体の需給ひっ迫、エネルギー価格の高騰によるインフレ進行など、当社グループを取り巻く事業環境が短期的に大きく変動するリスクがあります。特に海外子会社では中央・地方政府の大型公共事業を手掛けることが多く、政治・経済動向が当社の事業活動に与える影響は大きくなります。このような状況から、次期の業績予想につきましては、現時点(2023年5月12日)で合理的な算定が困難であるため未定としています。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

また、利益配分に関する基本方針として、当社は、安定的かつ継続的な株主への利益還元を経営課題として考えるとともに、社会のニーズや技術の進歩・動向などを見据えた研究開発を成長のための必要不可欠な投資と位置づけた上で、経営基盤の強化と財務体質の健全性の保持に努めております。その上で業績に応じた株主への利益還元を実施することを基本方針としています。しかしながら、当社個別決算において繰越利益剰余金が未だ欠損の状況にあります。今後の繰越利益剰余金の状況に加え、基本方針のとおり、健全な財務体質の保持及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実など、様々な要素及び状況を勘案しつつ判断することとしているため、2023年12月期の配当予想については、現時点で未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,051,663	7,216,534
受取手形、売掛金及び契約資産	7,606,304	7,418,489
商品及び製品	7,412,575	7,024,308
仕掛品	798,657	571,231
原材料及び貯蔵品	2,536,034	2,198,817
その他	2,288,180	2,694,214
貸倒引当金	△173,001	△164,870
流動資産合計	29,520,415	26,958,725
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,946,443	2,952,643
その他(純額)	4,914,308	4,856,688
有形固定資産合計	7,860,751	7,809,332
無形固定資産		
その他	261,790	269,593
無形固定資産合計	261,790	269,593
投資その他の資産		
その他	4,000,800	4,062,950
貸倒引当金	△6,936	△6,716
投資その他の資産合計	3,993,863	4,056,233
固定資産合計	12,116,405	12,135,159
資産合計	41,636,820	39,093,884
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,997,574	3,246,440
1年内返済予定の長期借入金	1,104,230	786,251
未払法人税等	1,914,742	349,075
賞与引当金	639,501	282,215
契約負債	7,426,880	8,120,972
その他	4,670,098	4,203,024
流動負債合計	19,753,029	16,987,980
固定負債		
長期借入金	1,397,021	1,209,322
退職給付に係る負債	567,787	577,252
リース債務	3,144,175	2,950,984
その他	1,006,569	528,095
固定負債合計	6,115,553	5,265,654
負債合計	25,868,582	22,253,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,019,161	10,019,161
資本剰余金	199,447	199,447
利益剰余金	4,301,428	5,261,012
自己株式	△42	△42
株主資本合計	14,519,994	15,479,578
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,198,904	1,316,123
退職給付に係る調整累計額	8,300	3,509
その他の包括利益累計額合計	1,207,204	1,319,633
新株予約権	41,038	41,038
純資産合計	15,768,237	16,840,250
負債純資産合計	41,636,820	39,093,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	9,951,421	11,573,861
売上原価	4,113,635	4,946,214
売上総利益	5,837,786	6,627,646
販売費及び一般管理費	5,190,256	5,286,241
営業利益	647,529	1,341,405
営業外収益		
受取利息	144	845
為替差益	638,385	—
助成金収入	5,179	6,107
保険戻戻金	6,399	6,399
その他	1,362	1,510
営業外収益合計	651,470	14,862
営業外費用		
支払利息	68,052	57,129
為替差損	—	31,454
その他	6,350	279
営業外費用合計	74,403	88,863
経常利益	1,224,596	1,267,403
特別利益		
新株予約権戻入益	23,900	—
受取和解金	8,612,052	—
固定資産売却益	—	799
特別利益合計	8,635,952	799
税金等調整前四半期純利益	9,860,549	1,268,203
法人税、住民税及び事業税	1,889,328	316,579
法人税等調整額	1,161,857	△7,959
法人税等合計	3,051,186	308,619
四半期純利益	6,809,362	959,583
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,809,362	959,583

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	6,809,362	959,583
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	398,715	117,219
退職給付に係る調整額	2,724	△4,790
その他の包括利益合計	401,440	112,429
四半期包括利益	7,210,802	1,072,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,210,802	1,072,012
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

配当金支払額

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

配当金支払額

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	米州	EMEA(注)1	アジア・ オセアニア	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	7,025,013	1,355,244	1,043,496	527,667	9,951,421	—	9,951,421
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	50,050	14	2,504	2,119,569	2,172,139	△2,172,139	—
計	7,075,064	1,355,258	1,046,000	2,647,237	12,123,561	△2,172,139	9,951,421
セグメント利益	327,669	196,696	56,422	31,203	611,991	35,538	647,529

(注) 1 ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去48,467千円及びセグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等△12,929千円が含まれております。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	米州	EMEA(注)1	アジア・ オセアニア	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	7,560,244	1,654,648	1,631,464	727,504	11,573,861	—	11,573,861
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	56,714	1,896	8,446	3,021,000	3,088,057	△3,088,057	—
計	7,616,959	1,656,544	1,639,910	3,748,504	14,661,918	△3,088,057	11,573,861
セグメント利益	974,991	251,699	75,820	60,175	1,362,687	△21,281	1,341,405

(注) 1 ヨーロッパ、中東及びアフリカ。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去50,556千円及びセグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等△71,838千円が含まれております。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。